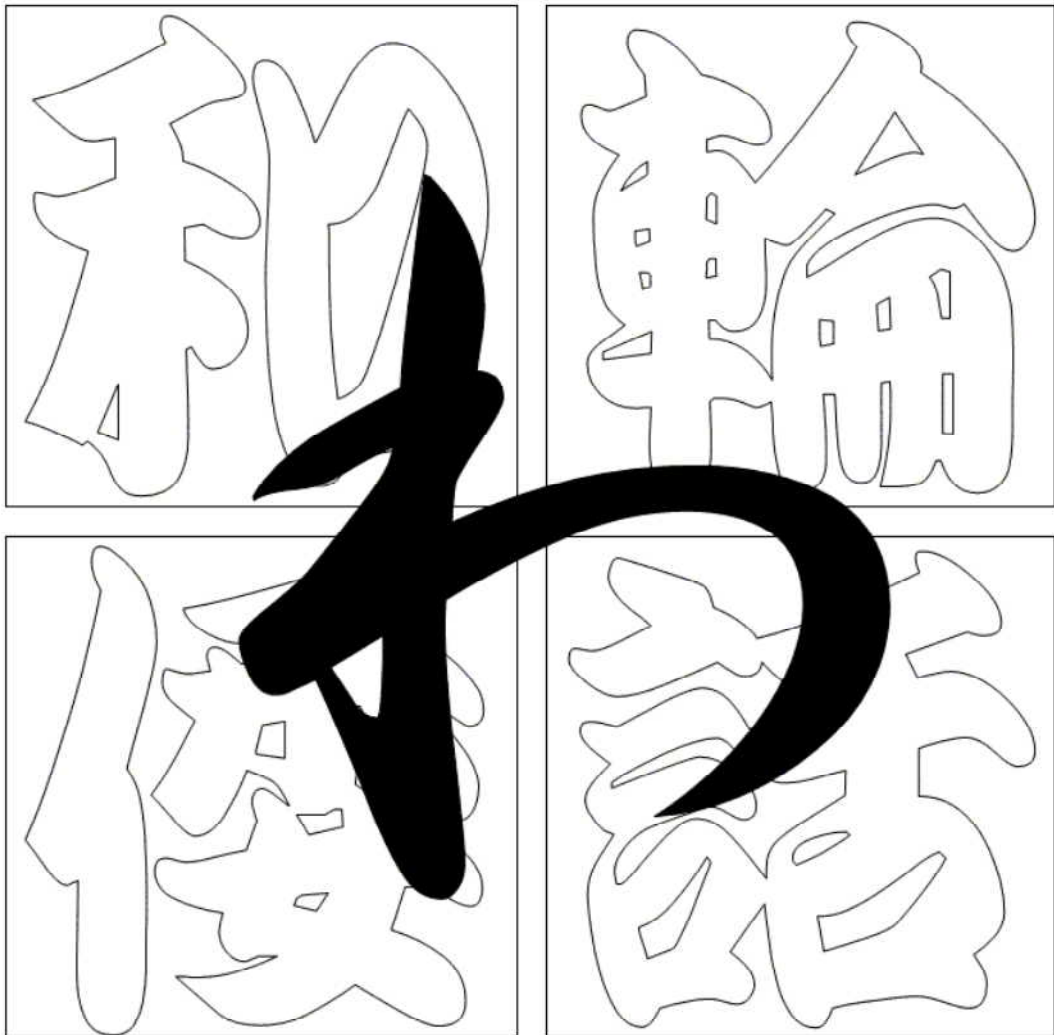


金沢区生涯学習“わ”の会

# 会 報 第 9 号

(2004年5月)



# 目次

## 代表メッセージ

2004 年度を迎えた“わ”の会 “わ”の会代表 高橋 好一 . . . . . 1

## 会員の寄稿(1)

「やぐら」を訪ねて 佐藤 栄一 . . . . . 4

## 会員の寄稿(2)

鎌倉俳句寺社めぐり(その3)

～分科会「寺社を巡る会」の定例行事に参加して～ 北野 清市 . . . . . 5

## 分科会からのお知らせ

2004 年度上半期の予定 . . . . . 7

# 代表メッセージ

## 2004 年度を迎えた“わ”の会

“わ”の会代表 高橋 好一

例年より早い春も過ぎ、新緑の初夏が今年も巡ってきました。“わ”の会会員の皆様にはお健やかに毎日をお過しのことと、お慶び申し上げます。

### 昨年度の活動

～自主運営の定着を確信できた年～

1999 年の“わ”の会創設以来、「金沢の歴史を学ぶ」ことを軸として豊かな生きがい作りを推進する(会則第 1 条(目的))ことを目的に、年 7 回の学習会を開催してまいりましたが、昨年度末で満 5 年を迎えることができました。この間、2002

年には自主運営に転換し、会員制度の採用、会則の制定、会報の発行、分科会制度の発足など、自主運営にふさわしい仕組みを揃えて参りました。昨年度は、それらの仕組みが定着しつつあると確信できるようになり、たいへん嬉しく思います。これは会員の皆様方のご指導、ご協力、ご声援とご鞭撻があればこそと、感謝申し上げます。

～最適な講師陣による感銘深い学習会～

昨年度は、ペリー来航 150 年、金沢八景命名 300 年をキーワードに、時代的には古代から現代迄の

全時代、分野的には社会・経済・芸術・文化・産業・政治などのいろいろな視点、地域的には金沢地域内及び金沢に関連した他地域を含み全世界(会則第5条(活動))から学習会テーマを選んで検討し、最適な講師人選を進めました。学習会後の皆様方のアンケートから、いくつかを抜粋して会報でご報告致しましたように、多くの感銘が与えられたものと自負致しております。

### ～分科会の活動成果を

#### 会員全員にフィードバック～

分科会は当初3グループが発足しました。「伊能忠敬研究会」は2003年10月の学習会で研究成果を発表、11月にはオプションとして探訪を実施して活動を終了しました。期間中には忠敬の足跡をたどって、佐原市から都内各所を探索しました。ご苦労様でした。「寺社を巡る会」は2002年度に金沢三十四観音霊場を中心に区内・近隣区の寺社を参拝し、その記録を『金沢と近郊の寺社を巡る』というタイトルで刊行しました。参拝の率直な感想を記されると共に、訪問ガイドブックも兼ねる作品となり、会員の皆様方に配布致す予定です。その探訪実績をもとに、今年度10月には、学習会の探訪を企画運営していただく予定です。その案内説明はたいへん楽しみです。このように活動成果を何らかの形で表現することも、生涯学習のあり方として重要なことと考えます。

### ～他の分科会でも成果を蓄積中～

「古文書の会」は、歴史の町金沢に残る多くの

古文書に加え、興味ある文書を探し求めて読解を楽しみ、また史跡探訪も実施しています。2003年11月には「ふれあいの道歩こう会」が発足しました。公的機関が設定した県内200kmに及ぶ『関東ふれあい道』を歩き切り、認定証と記念バッヂをゲットしようと張り切っています。

### ～会報発行では多くの会員から原稿を頂戴～

会報は3ヶ月に1回の頻度で発行しており、今回が第9号で、この間多くの皆様から原稿を頂戴しています。詩歌、随筆、紀行文、その他に日頃思うこと、見聞きした感激などを是非貴方自身の文体でお寄せ下さい。

### ～会員募集(欠員補充)に応募多数～

会員制度により、毎年の募集は若干名の欠員補充ということですが、多くの方々からご応募戴き、運営委員会としても嬉しい悲鳴といった状況です。

## 新年度の活動

### ～斯界権威の講師による

#### 特色あるテーマでの学習会～

今年度は、恒例の金沢文庫における学習、昨年度好評だった講師の再演に加え、特色あるテーマで斯界権威の講師をお願いしたことを、学習会予定表からお解り戴けるとおもいます。さらに分科会活動成果の一環として「寺社を巡る会」に、10月探訪の企画・案内説明をお願いしました。今年度も必ず会員の皆様方のご期待に沿える内容である

うと確信しておりますので、万障お繰合せの上、ご参加戴きたいと思ひます。

### ～新しい分科会の発足～

この5月、新しい分科会「懐かしい映画を観る会(仮称)」が発足する予定です。若かりし日々、心ときめかした名画の数々を再び鑑賞し、自分史を心に綴るのも意義深いことでしょう。

### ～全員参加の新しい試みを展開～

会報発行、分科会活動など、自主運営に移行後の新しい仕組みの進展状況をご報告しましたが、“わ”の会を創るのは一握りの運営委員だけではないことをご認識戴きたいと思ひます。運営委員会は毎月の学習会を中心に、“わ”の会全体の企画運営に携わりますが、より多様性のある“わ”の会運営のためには、会員皆様方全員のご協力が必要です。皆様方にご参画願う新しい試みを次に記します。

### 創立5周年記念事業

#### 「“わ”の会5年の歩み」と「INDEX 金沢」

2003年に“わ”の会は創立5周年を迎えましたが、それを記念する事業の具体的なテーマ設定が運営委員会の課題の1つでした。その結論は2件の記念誌刊行です。1つは、“わ”の会5年の歴史をコンパクトにまとめた「“わ”の会5年の歩み」、そしてもう1つは、わが街金沢を知るためのキーワード約3,000項目を解説する辞典「INDEX 金沢」です。これらの作成に当っては、是非皆様方のお知恵を拝借致す必要があります。どうか共

に作り合う楽しみを味わって戴きたいものです。

### 会報編集体制の刷新、ホームページ立上げ

さらに会員の皆様方に“わ”の会活動にご参加戴く方法として、「会報編集委員会」と「ホームページ検討委員会」を新たに設けます。従来、運営委員の中で広報担当が中心になり会報編集を進めて参りましたが、より広範な取材と豊富な内容を目指し、一般会員の皆様方にも編集委員になって戴きたいものです。また数年前からホームページ(HP)作成を考慮しておりましたが、具体的な検討までには至りませんでした。今回、運営委員広報担当共々HP作成を進める意欲のある方をお待ちしています。パソコン力の向上にも寄与する筈です。

### おわりに

ある書物で、「ストレス(STRESS)を解消するには、STRESSを活用しよう」と知りました。S:スポーツ(いい汗をかこう)、T:トラベル(自然に親しもう)、R:レクリエーション(人と触れ合おう)、E:イーティング(楽しく飲み食いしよう)、S:スリープ(眠たい時は眠ろう)、S:スピーキング(おしゃべりをしよう)だそうです。全てとは申しませんが、多くのSTRESSが“わ”の会活動への参加によって達成できそうですよ。この2004年度も楽しく、わが街金沢の歴史を学んでまいりましょう。

**其其其**

# 会員の寄稿(1)

## 「やぐら」を訪ねて

佐藤 栄一

寺社巡りの会では、毎月鎌倉を探訪しておりますが、このところ「やぐら」を訪ねる機会が多くなりました。「やぐら」を前にすると、今から20数年前のことがよみがえってきます。その思い出をいくつか紹介致しましょう。

その 旧神奈川県立博物館に考古学者の赤星直忠先生がおられた頃のことです。先生はもう故人になられましたが、その当時、先生から個人的に「やぐら」と「古位牌」について教えていただいたことがあります。その時、先生から「仕事と趣味」の違いについてもとくにご教示をいただきました。その頃は、まだ私も若かったものですから、鎌倉中の山裾を歩き、鎌倉石に足をとられたり、雑木林に迷い込んで外に出られなくなりながらも、「やぐら」の分布図を作ったことがなつかしく思い出されます。

その ある学会誌に発表するために、金沢区内の念仏講や庚申講を調べて歩いたことがあります。その当時、釜利谷や朝比奈にまだそれらの講が残っておりました。講の当番の家にお伺いし、戸渡しされる講中の道具(13仏掛軸、伏鉦、撞木、大きな数珠など)の写真を撮らせていただいたり、講の話を押聴しました。釜利谷の白山だったかと思いますが、まだ現在のように開発が進んでいな

かった頃、地元の方から土葬の場所へ案内していただいたことがありました。明治の頃の穴堀当番帳も筆写させていただきました。

その 金沢区内の寺々の墓地を訪れて墓石の創立年を調べて歩いたことがありました。何時頃の墓石が多いのかの折線グラフを作るためです。ある時、金沢八景駅の裏山にある墓地を調べていたら、背中を冷気の固まりが通り抜け、背中が「ぞくぞく」としたので、調査を切り上げ、急いで帰宅したことがありました。

20数年前に訪れた「やぐら」には、まだ五輪塔が多くありましたが、今回の訪問では、あまりにも五輪塔が少なくなっていることに驚きました。「やぐら」にはそれぞれいろいろな名前が付けられていますが、明月院やぐらのパンフレット(英文)をみると「やぐら」を GROTTO GRAVE としていることに気がきました。辞書で引くと、GROTTO は洞穴、洞窟、GRAVE は墓、墓穴、墓石など出ていました。「やぐら」については、赤星直忠先生の著作『穴の考古学』学生社(昭和45年発行)をご参照下さい。



## 会員の寄稿(2)

### 鎌倉俳句寺社めぐり(その3)

～分科会「寺社を巡る会」の定例行事に参加して～

北野 清市

#### 第6回 テーマ「中世の築港跡」

H15.11.13 晴れのち曇り時々雨

10時、鎌倉駅東口集合。九品寺・光明寺・和賀江島(昼食)・正覚寺・住吉城址の順に2班にわかれ、鎌倉シルバーボランティアガイド協会のガイドの下に巡る。夜来の雨も未明に上がって、午前中は快晴であったが、午後からは寒気の通過とともに2~3度時雨があった。

北野 清市 詠

一望の鎌倉攻め跡一ト時雨(九品寺)

松籟やしぐれぐもりの光明寺(光明寺4句)

山茶花を散らす鳥影光明寺

枯蓮に魔法の杖を探しけり

山眠る「三尊五祖」の枯れ山水

木枯しにのりし鷺や和賀江島(和賀江島3句)

落葉焚く築港遺跡の三界坊

開成の子等のみ魂や海しぐれ

花石路の坂のうえなる正覚寺

百段の落葉づたひの城址かな(住吉城址2句)

城あとの日陰日向の藪柑子

先達(俳人)の当季雑詠

鎌倉の果から果の小春かな 久保田 万太郎

鎌倉の海をみて焚く落葉かな 石原 八束

鎌倉や冬草青く松緑 高浜 虚子

両岸の枯枝交錯滑川 山口 青邨

枝ごとに弥陀仏御座し枇杷の花 永井 東門居

山畑の空になりたる柿一本 松本 たかし

小春風浅黄の海を展べにけり 清崎 敏郎



第7回テーマ「鎌倉の紅葉を訪ねる」

H15.12.04 晴れ

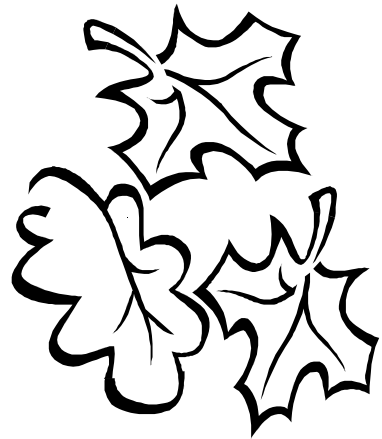
10時、杉本観音バス停に集合。鎌倉宮・永福寺跡・獅子舞の谷・天園（昼食）・貝吹地蔵・北条首やぐら・瑞泉寺の順に2班にわかれ、鎌倉シルバーボランティアガイド協会のガイドの下に訪ねる。本日の圧巻は、絶好の日和に恵まれて紅葉狩の人々の多かったことである。特に獅子舞の谷から天園に登る径は狭く、行き交う人が列をなしていた。

北野 清市 詠

そこはかと禰宜の白衣や宮落葉（鎌倉宮）  
冬日さす永福寺跡武者の声  
ありし日の久米正雄邸冬日和  
獅子舞の谷全山の冬もみじ（獅子舞の谷2句）  
木の葉舞ふ一枚づつの景が舞ふ  
天園より冬空へ打つゴルフかな（天園2句）  
一望の冬めく古都や峠茶屋  
木の葉降る貝吹地蔵の肩へ降る  
冬木陰一門葬つるやぐら群（北条首やぐら）  
冬ざくら古殺結界影ふたつ（瑞泉寺3句）  
境内の落葉いろいろ菜とす  
瑞泉寺丹田に据え山眠る

先達（俳人）の当季雑詠

鎌倉や矢倉の中に散る木の葉 野村 喜舟  
鎌倉の冬夜や五位の啼き渡る 長谷川 かな女  
庫裡の戸口虫の這ひゐる小春かな 室生 とみ子  
三汀の墓は質素や水仙花 高浜 虚子  
三度来て水仙咲きぬ瑞泉寺 松本 たかし  
水仙の青深き葉の花かこむ 細見 綾子  
冬日入れ夢窓国師の座禅窟 鷹羽 狩行  
いつぬれし札の根方ぞ春しぐれ 久保田 万太郎



# 分科会からのお知らせ

2004 年度上半期の予定

	寺社を巡る会	古文書を読む会
5 月	5 月 6 日 (木) 集合: 10 時、鎌倉駅東口 テーマ: 近代鎌倉の変遷 (講義) 行動: 一年間の反省と懇親会	5 月 20 日 (木) 10 時 幕末に於ける幕府と朝廷の攻防 (第 1 回)
6 月	6 月 3 日 (木) 集合: 10 時、鎌倉東口 テーマ: 鎌倉の四境七口 行動: 小坪 ~ 名越切通 ~ 光明寺ほか	6 月 17 日 (木) 10 時 幕末に於ける幕府と朝廷の攻防 (第 2 回)
7 月	7 月 1 日 (木) 集合: 9 時半、北鎌倉駅 テーマ: 鎌倉の四境七口 行動: 亀ヶ谷坂 ~ 化粧坂 ~ 海蔵寺ほか	7 月 15 日 (木) 10 時 幕末に於ける幕府と朝廷の攻防 (第 3 回)
8 月 ~	8 月 5 日 (木) 集合: 9 時半、北鎌倉駅 テーマ: 老杉の梢を渡る風に涼を求めて 行動: 八雲神社 ~ 白雲庵 ~ 伝宗庵 ~ 円覚寺	8 月 19 日 (木) 10 時 幕末に於ける幕府と朝廷の攻防 (第 4 回)
分科会代表の一言	『寺社めぐり 七十二歳 蕾です』 (新年度を迎えた分科会代表の心境) ビジターのご参加、大歓迎です。	5 月に新会員を募集。増員になり次第学習会を月 2 回に増やし、うち 1 回は地方 (じかた) 文書 (身近な金沢区に関するもの) を採り入れる。

	ふれあいの道歩こう会	懐かしの映画を観る会 (仮称)
5 月	5 月 21 日 (金) 稲村ガ崎・磯づたいのみち  以下、各回とも雨天順延	5 月 15 日 (土) 総会にて分科会の発足を紹介 会員募集: 20 名程度。5 月 25 日締切り
6 月	6 月 18 日 (金) 湘南海岸・砂浜のみち	6 月 1 日 (火) 13 時 第 1 回分科会 運営方法等の協議、映画鑑賞: 『ローマの休日』(1953 年アメリカ。オードリ・ヘップバーン主演)
7 月	7 月 16 日 (金) 大磯・高麗山のみち	検討中
8 月 ~	8 月 20 日 (金) 鷹取山・里のみち 9 月 17 日 (金) 弘法大師と桜のみち	
分科会代表の一言	過去 4 回は天気に恵まれ、出席率は 8 割。岩礁や前田川の遊歩道など感動の連続。ビジター参加希望者は事前に宮原 ( 783 - 4539 ) または小俣 ( 782-8147 ) まで。	昭和 20 ~ 30 年代に公開された東西の懐かしい映画を同好の士とビデオで鑑賞して。私たちの歩んできた道を振り返ってみたいと考えています。

編集後記 本号では、表紙に発行年月、本文先頭に目次を追加、本文を 2 段組にすることなどで、読み易さの改善を試みました。さらに次号からは編集体制を一新し、体裁や内容の一層の改善や充実を図る予定です。乞う御期待。これを機会に会員の皆様からも会報のあり方等についてご意見を頂きたく宜しくお願いします。	発行日	平成 16 年 5 月 15 日
	発行	金沢区生涯学習“わ”の会
	編集責任者	小岩 克介 〒236-0005 横浜市金沢区並木 3-3-2-103 Tel/Fax 045-783-0474